

子どもたちに伝えたい 生きる力を育む物語

内容

子どもにとってなぜ物語が必要なのか。子どもが生きる力を育むために、大人は何をしないといけないのか。長年、お話や本を届ける活動をしている宇田氏に、子どもと読書とのかかわりや日々の活動を通して見えたことなど、わかりやすくお話いただきます。

要申込

定員30名

※定員になり次第申込みを締め切ります

日程

令和5年

2/25 土

13:15 13:30 15:30 16:00

受付	講 義	休 憩	意見交換
----	-----	-----	------

会場

島根県立図書館
1階 集会室

講師

う だ さ ち こ
宇田 祥子 氏
(おはなしブリュッケン代表)

..... 講師プロフィール

鳥取県生まれ。東京都で小学校教師を26年間勤めた。長年にわたりストーリーテリングを行う「おはなしブリュッケン」の代表として、県内の幼稚園、小学校等に出かけお話を届けている。平成26年には団体として野間読書推進賞を受賞した。また、「しまねブックトーク研究会」の創設に携わり、現在も子どもに本を届ける活動を行っている。ストーリーテリングやブックトークを通して子どもへの読書の導きはもちろん、その役割を担う人たちの養成にも尽力している。

対 象

子どもの読書に関わるボランティア

【問い合わせ・申込み】 島根県立図書館 子ども読書支援係
こども室 TEL (0852) 22-5746